



Association for Child Contact Support, Japan

面会交流支援全国協会 —ACCSJ認証を充たす適格な面会交流支援団体を全国に！—

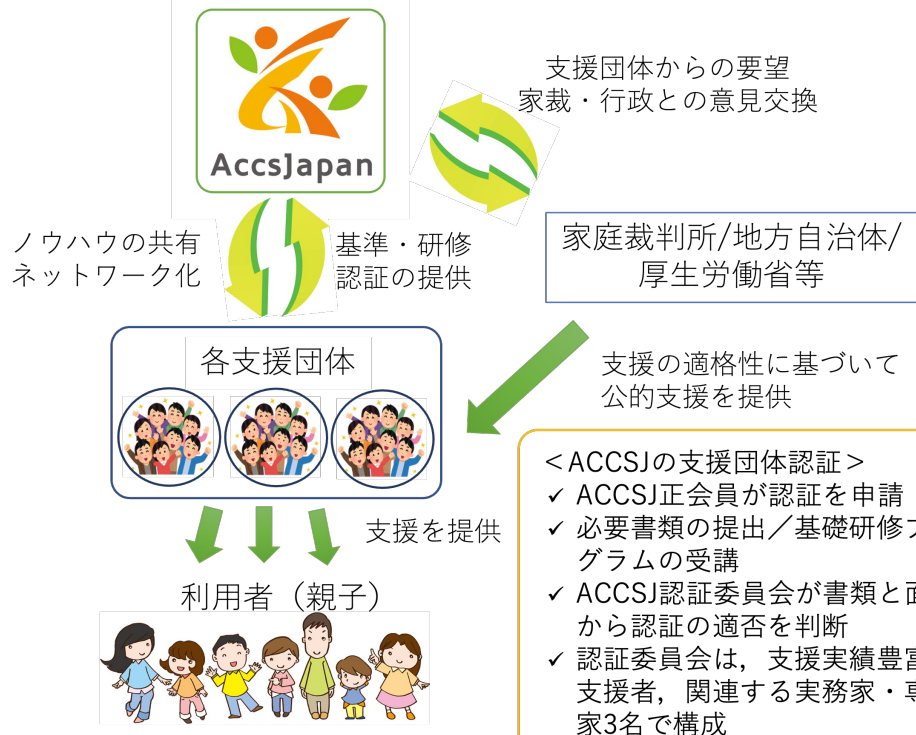
一般社団法人面会交流支援全国協会（ACCSJ）は、面会交流支援団体の適性を示す基準を作成し、その基準を満たす団体を認証する制度の構築を目指して活動してきました。2022年10月より、認証の試行的実施を行い、本格的に認証サービスを開始しました。

AccsJapan

子どものための面会交流とその支援実現に向けて次の活動をしています

- ✓ 子どものための面会交流のあり方を検討し、関係する諸機関と連携して、子どもの権利・福祉の実現を目指します
- ✓ 面会交流支援のあり方や認証基準を示し、認証サービスを提供します
- ✓ 面会交流支援に関する各種ガイドラインと、研修プログラムを提供します
- ✓ 面会交流支援実務に関する相談事業を実施します
- ✓ 面会交流支援事例検討会や研究会を開催します
- ✓ 子どものための面会交流が実現できるよう、情報発信します

【ACCSJサービスの概要】



- <ACCSJの支援団体認証>
- ✓ ACCSJ正会員が認証を申請
 - ✓ 必要書類の提出／基礎研修プログラムの受講
 - ✓ ACCSJ認証委員会が書類と面談から認証の適否を判断
 - ✓ 認証委員会は、支援実績豊富な支援者、関連する実務家・専門家3名で構成

認証制度の必要性

子どもが安全に安心して面会交流を行えるよう、付添いや受渡し等の方法で親子を支援する第三者機関（面会交流支援団体）が重要な役割を果たしています。一方で、支援方法や安全基準、支援者の研修等は各団体に委ねられています。支援団体に求められるスキルや安全性に関する事項などが基準として設定され、その基準を満たしていることを確認できる制度があれば、当事者は安心して支援を受けることができます。既存の支援団体にとっても、面会交流支援に必要な基準がわかり、自己点検が可能になります。新しく支援を開始しようとする団体にとって、上述のような基準があり、研修が提供されるなど、既存の団体が構築してきたスキルやノウハウを共有できる仕組みがあれば、安心して団体を立ち上げ、スムーズに支援を開始することができます。支援団体の全国展開が可能になります。

支援団体ネットワークに基づくACCSJ認証

ACCSJ認証は、ACCSJの正会員となった支援団体に対して、ACCSJが「ACCSJ面会交流における原則と基準」を充たしていることを確認して認証する、民間団体による自主的な認証制度です。正会員となった支援団体のネットワークを拡充して、経験交流やマニュアル・ノウハウの共有、研修プログラムの開発、事例検討会・研究会、高葛藤ケースやトラブル対応に関する相談事業を行います。ACCSJの元に集まる支援団体ネットワークにより、豊富な支援活動の充実を図ることができます。ACCSJが目指すのは、子どもたちのための、支援団体がより良く活動するための、支援団体同士が助け合うための認証制度です。